

大学の森プロジェクト

ニュースレター

2025年 8月8日 第 2 期

ハチとり器を回収しました









ハチとり器 設置結果まとめ(2025)

セミナーハウス	7	9		入ったハチの数 設置:4/24 撤去:7/3			
				①	20	Ø	1
				2	0	8	1
				3	3	9	2
サッカー場		4		4	2	10	0
	2	3	5	5	58	1	3
	1			6	0	計	90
		(11)					

多数のスズメバチが容器の中に

日時:7月3日(木)16時30分~17時30分

場所:大学の森周辺

4月下旬に、スズメバチ対策として大学の森遊 歩道を中心とした11ヵ所にハチ取り器を設置し ていましたが、この回収作業を行いました。

容器内のハチの数は、0~数匹のものから数十 匹入っているものまで様々。中には50匹以上入 っていた容器もあり、みんなびっくり!

振り返りでは、来年度も「札大生を森のスズメ バチから守る!」ために、効果的な場所を選んで 設置しようという考えにまとまりました。



シイノさん (歴文・1年)

ハチが入るための穴の大きさを調整する のが難しく、設置しても一匹も入っていな いこともありました。来年度は、今回の経 験を活かして成果を出したいです。



テンユウさん(学群・1年)

まさか50匹もかかるとは思ってもいなか ったので大変驚きました。森周辺でスズメ バチをあまり見かけなくなったので、少な からず効果はあったのかなと思います。

バーベキューを開催



日時:7月18日(金)18時~

セミナーハウスにてバーベキューを開 催しました。和やかな雰囲気の中で交流 を深めることができ、今後の活動に向け て良いチームワークを築けた充実したイ ベントとなりました。

伐採木の一般配布を行いました 実施期間:7月28日(月)~



森林整備に伴い発生した伐採木の無料 配布を行い、市民の皆様に持ち帰ってい ただきました。お話を伺ったところ、木 は薪に活用する方がほとんど。

化石燃料とは異なり、大気中の二酸化 炭素を吸収した木を燃やしても、新たな 二酸化炭素の排出はないため、地球温暖 化防止に貢献できます。





ケイゴさん (歴文・4年)

新たに6人の1年生が加わり、活動がとて も賑やかになりました。 昨年と同じ活動で も、メンバーが増えたことで新しい発見が あり、とても充実しています。

私にとって今年が最後の年となります が、秋学期も様々な活動に積極的に取り組 んでいきたいと思います。

秋学期の活動内容



秋学期からの活動は2~4人の グループ体制で進めます。

動物調査&対策、川の歴史調 査、遊歩道計画など、様々なテー マを担当。グループごとに取組を 深めつつ、連携して森の保全・整 備・活用を推進していきます。

活動メンバー募集中!

大学の森プロジェクト

活動日時:毎週木曜5講時(16:20-17:50) 活動場所:1号館1006室・大学の森周辺

活動メンバー: 11人(4年2人・3年3人・2年1人・1年6人)

NEWSLETTER

発行:札幌大学大学の森プロジェクト 〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7-3-10

TEL:011-852-9110 (総務部・企画部)